

2016年6月18日(土) 午後2時～4時半

会場:谷中の家 (台東区谷中3-17-11)

憲法お茶会キャラバン

～憲法ってなに？ 自民党草案を予習しよう～

参加費：800円（ブックレットと茶菓付き）・ブックレット持参の方は300円

2012年4月に自民党が発表した「日本国憲法改正草案」。

今の憲法と何がどう違うのか？

自民党は「憲法改正」で何をしようとしているのか？

憲法ってそもそも何？

大事なポイントをわかりやすくお話しします。

講師は、静岡在住の馬場利子さん。

自民党改正草案を受けて出前講座をスタートし、

7月の参院選までに100回開催をめざして

各地で大小の集まりを続けています。

どうぞお気軽にお越しください♪



講師 馬場利子さん

*テキストとして、ブックレット『誰のための憲法改「正」?』（地湧社刊）をつかいます。

■お申し込み・お問い合わせ

メール uematsu@pb3.so-net.ne.jp

電話 090-1265-0097 (うえまつ)

■定員：20名

馬場利子プロフィール

「健やかな命を未来へ～」を合言葉に、一人一人が幸せを実感できる暮らしを実現するため、仲間と共に、小さな時間を持ち寄り、『丁寧に生きる』活動をしている。生産者と共に命の糧を分かち合う“おーぷん・みるめ”代表、健やかな命と暮らしを実現するスペース“プラムフィールド”代表。1988年、『浜松放射能汚染測定室』を開設。2011年、『静岡放射能汚染測定室』として測定再開。環境省環境カウンセラー、環境再生医。



●メトロ千代田線千駄木・JR日暮里・JR西日暮里下車徒歩7分。よみせ通り、延命地蔵を東へ入る、2筋目を南へ入って東側。目印は格子戸。

主催：谷中の家・格子戸カンパニー

誰のための憲法改「正」？

自民党草案を読み込むワクワク出前講座

馬場利子著

● 本体500円 + 税 / A5判並製 64頁 / 地湧社 ちゆう 2016年刊

このブックレットは、2012年4月に自民党が決議をした『憲法改正草案』を知り、その内容が私たちが大切に思っている憲法と余りにもかけ離れたものになっている事に驚き、何としても、多くの人に自民党改正案について知ってもらいたいと、始めた『憲法出前講座』でお話ししていた事をまとめたものです。



2012年4月と言えば、まだ、国内は2011年3月11日の東日本大震災による福島原発事故から1年たったばかりで、放射能や福島原発事故の影響も全く分からない状況でしたので、自民党が憲法改正をしようとしているのかどうか、私たちは意識をする余裕さえなかった頃でした。

しかし、2015年になると、国会では集団的自衛権行使を容認する安保関連法案が可決され、安倍総理は「憲法改正を行う」と何度も言及するようになりました。

万が一、今年2016年夏の参議院選挙で自民党が議席を増やすようなことがあれば、憲法改正の発議は現実のものとなる可能性も出てきました。

平和憲法を守るために出来ることをしよう・・・と出版社の地湧社の申し出もあって、このブックレットの発行となりました。

現自民党の幹部が、憲法を変えてどんな国にしたいと思っているのか、私たちは事前を知ることで、たとえ憲法改正の国民投票が行われることになっても、1人1人が正しい判断をし、平和憲法を守ることを選択することができます。

この自民党改正草案を読んでいく中で、反対に、私たち1人1人が、どんな国に住みたいのか、はっきりと意識していけると確信するようになりました。

つたないブックレットですが、同じ願いを持つ皆さんに、ぜひ、読んでいただき、出来れば、自民党の宣伝に乗せられない知識を共有する機会を作っていただければと、強く希望しています。

私たちの世代は、戦争もなく、学ぶことも働くことも、考えることも集うことも自由にできました。この平和な日本を将来世代にも手渡せるよう、力の限り、皆さんと一緒に動きたいと願っています。

どうぞ、よろしくお願いします。

2016年2月10日

馬場利子記

《目次》はじめまして / 憲法を守るべき人は誰？ / 憲法前文がこんなに変わる！ / 戦争放棄と安全保障、何が違うの？ / 国防軍がつくられる！ / 天皇が「元首」になるとは？ / 基本的人権はどうなるの？ / 基本的人権と私たちの暮らし / 公益・公の秩序を優先する自民党草案 / 家族の義務を盛り込むのはなぜ？ / 「緊急事態」条項って必要なの？ / もしも「憲法改正」が発議されたら？ / 私たちの望む未来を創りましょう！【巻末資料】自民党「憲法改正草案」(抜粋)